

2026年度

京都大学大学院薬学研究科博士課程（4年制）学生募集

入学試験問題（専門科目）

【生体機能解析学】

*整理番号

〔 注 意 事 項 〕

1. この問題冊子は、「解答を始めなさい。」の指示があるまで開いてはならない。
2. 指示があれば直ちに、問題冊子の枚数（表紙、白紙を含めて3枚）を確認し、表紙に受験番号（1ヶ所）及び氏名を記入すること。（「整理番号」欄は記入しないこと。）
3. この問題冊子は、切り離してはならない。
4. 裏面を解答用に使用してもよいが、表紙の「きりとり線」より下部には、記入しないこと。
5. 専門科目の配点は、200点とする。

き り と り 線

受験番号

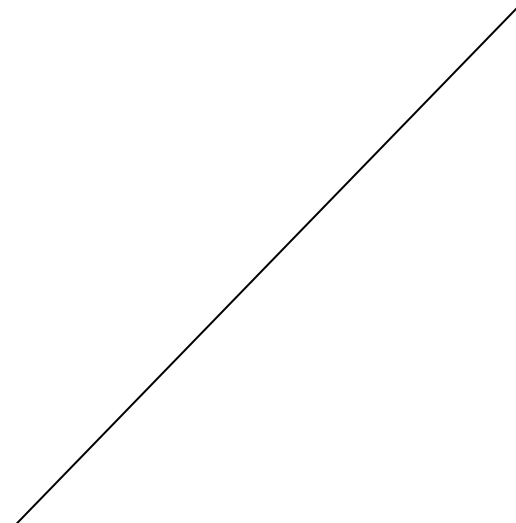
氏 名

< 白 紙 >

【生体機能解析学】

問題 うつ病に関して、その発症に関する病態仮説について説明すると共に、患者の臨床症状についても説明せよ。

さらに、うつ病の薬物治療に関して、現在臨床使用されている薬物（補助療法として使用可能な薬物や、日本国内未承認/海外承認薬物を含めてもよい）を作用機序別に分類し、それぞれ代表的な薬物を挙げて薬理作用を説明すると共に、抗うつ薬の有害作用や注意点などについても説明せよ。



2 0 2 6 年 度

【 生 体 機 能 解 析 学 】

ペー ジ (2)

* 整 理 番 号

--